

第42回
心臓血管放射線研究会
プログラム

◇日 時：平成8年1月13日（土）
9：00～18：30

◇会 場：宇部全日空ホテル
〒755 山口県宇部市相生町8-1
TEL：0836-32-1112
FAX：0836-22-0155

◇参加費：3,000円

◇当 番：山口大学医学部 放射線科
松 永 尚 文
〒755 山口県宇部市小串1144
TEL：0836-22-2282（直通）
FAX：0836-22-2285
E-mail address:
matsuna@po.cc.yamaguchi-u.ac.jp

◇事務局：国立循環器病センター 放射線診療部
高 宮 誠
〒565 吹田市藤白台5-7-1
TEL：06-833-5012
FAX：06-872-8100

◇共 催：心臓血管放射線研究会
日本シエーリング株式会社

ご 案 内

1. 受 付

受付は、1月13日(土) 午前8時半より会場にて行います。
なお、参加費(¥3,000)と引換にネームタグ(兼出席証明書・領収書)をお渡し致します。

2. 発 表

座 長：演者に対し発表時間の厳守をご指示ください。

演 者：1) 一般演題の発表時間は6分、討論4分、症例報告は4分、討論3分とします(各演題の後に記載しております発表時間をご参照下さい)。発表時間の青ランプ、赤ランプの点滅はいたしません。

討論の時間配分は座長におまかせします。

2) スライドプロジェクター2台、シネプロジェクター1台、ビデオプロジェクター(s-VHS可)1台、OHP1台用意します。

3) 演者は、発表20分前までにスライド受付においてトレーにスライドを入れ、試写後、スライド係へお渡しください。

4) スライド受付時、抄録を提出してください。

記載要項：字数 400字以内

タイトル、著者、所属、抄録の順に記載。

プログラム

開会の挨拶 9:00~9:05

松永 尚文

一般演題セッション1 9:05~9:30

座長 竹本 明子

1. デジタル冠動脈造影における至適フレーム数の検討 (6分)

東京女子医大 循環器 内 ○市川健一郎
循環器 放 孫崎 信久

2. Perfusion catheterを用いたPTCAの有用性 (6分)

日本大 放 ○氷見 和久、竹本 明子、氷見 園子
太田 岳樹、島田 裕司、田中 良明

3. 心筋虚血の評価に核医学検査が有用であった冠動脈起始異常の一例 (4分)

新潟大 放 ○木村 元政、三浦 努、樋口 健史
加村 毅、酒井 邦夫
児 竹内 菊博、佐藤 誠一

一般演題セッション2 9:30~10:35

座長 内藤 博昭

4. Stanford B型解離腔非開存型大動脈解離の長期経過についての検討

—特に大動脈瘤化について— (6分)

長崎大 放 ○末吉 英純、松岡陽治郎、坂本 一郎
林 邦昭

5. Marfan症候群に合併した大動脈三腔解離のCT所見 (6分)

国立循環器病センター 放 ○吉村 宣彦、栗林 幸夫、浜田 星紀
今北 哲、山田 直明、木村 晃二
飯野美佐子、高瀬 圭、高宮 誠

6. 高安動脈炎に合併した大動脈解離の検討 (6分)

長崎大 放 ○坂本 一郎、小川 洋二、松岡陽治郎
岩永 壮二、末吉 英純、林 邦昭

7. 腹部大動脈瘤から起始したと考えられた大動脈解離の2例 (4分)

岩手医大 放 ○吉岡 邦浩、広瀬 敦夫、柳澤 融
2内 鎌田 弘之

8. 腹部大動脈瘤に合併した腹部限局型大動脈解離 (6分)

国立循環器病センター

放 ○飯野美佐子、栗林 幸夫、浜田 星紀
今北 哲、山田 直明、木村 晃二
高瀬 圭、吉村 宣彦、高宮 誠

9. 興味ある臨床経過を示したPenetrating aortic ulcerと考えられる一例 (4分)

東京慈恵医大青戸病院

放 ○山田 哲久

東京慈恵医大

放 氏田万寿夫、石井千佳子、松本 滋
原田 潤太、多田 信平

10. 経皮的fenestrationによる動脈解離の治療 (6分)

昭和大学

放 ○松井 青史、小平 泰永、橋本 東児
宗近 宏次、本田 実
外 村田 升、高場 利博

(コーヒーブレイク)

特別講演

10:45~11:45

座長 松永 尚文

『大動脈解離—剖検例からみた臨床病理学的ならびに
発生病理学的検討—』

九州大学医学部病理学教室第一講座 助教授

中島 豊 先生

〈昼 食〉 11:45~13:00

大動脈解離に関する Panel discussion 13:00~14:40

座長 栗林 幸夫

11. Stanford A型偽腔非開存型大動脈解離の検討：予後と予後規定因子の画像的
解析 (6分)

長崎大

放 ○松岡陽治郎、坂本 一郎、小川 洋二
岩永 壮二、末吉 英純、林 邦昭

12. 血栓閉鎖型大動脈解離：二腔性解離あるいは動脈瘤への移行の危険性 (6分)

済生会吹田病院

放 ○居出 弘一

奈良医大

放、腫放 西峯 潔、津島 寿一、尾辻 秀章
大石 元、打田日出夫

13. 大動脈解離：血栓閉鎖型から偽腔開存型への移行例の検討（6分）

聖マリアンナ医大 西部病院 放 ○山口 敏雄、星川 嘉一、新美 浩
山内栄五郎、作山 攜子
聖マリアンナ医大 放 黒木 一典、石川 徹

14. 血栓閉鎖型大動脈解離における ulcerlike projection

—発生頻度、部位および経時的变化について—（6分）

日本医大 放 ○川俣 博志、林 宏光、弦間 和仁
隈崎 達夫

15. 大動脈解離ULPの運命 —ULPの位置、発症からの時期による検討—（6分）

東海大 放 ○大滝 誠、斎藤 拓郎、那須 政司
遠藤じゅん、朴 在善、小林 利毅
柳町 徳春、岩田 美郎、松山 正也

大動脈解離に関する用語委員会報告（5分）

国立循環器病センター 放射線診療部 栗林 幸夫

指定発言（5分）：

大阪大 バイオ画像 内藤 博昭

指定発言（5分）：

東京慈恵医科大 青戸病院 放 山田 哲久

指定発言（5分）：

国立循環器病センター 内 松尾 汎

（コーヒープレイク）

一般演題セッション3 15:00~16:10

座長 似鳥 俊明

16. MRIにて観察した冠動脈瘤 —Fast cardiac gating acquisitionを用いて—（6分）

徳島大 放 ○田岡 良章、原田 雅史、野村 昌弘
宮本 弘志、西谷 弘

17. 大動脈弓部病変に対するMOTSA法の有用性の検討（6分）

埼玉医大 放 ○天沼 誠、榎本 京子、松本 玲子
渡部 恒也、平敷 淳子

18. 重複大動脈弓2症例のMRI診断（4分）

東邦大附属大森病院 第一放 ○伊東 邦子、木暮 喬、林 三進
金子稔威雄、嶋田 守男、津布久雅彦
草間 香

19. 肺動脈のMRA (6分)

杏林大

放 ○花岡 秀人、似鳥 俊明、横山 健一
吉野 綾子、稲岡 祥幸、蜂屋 順一

20. MRI高速撮像法が有用であったperiaortic fibrosis (retroperitoneal fibrosis) の1例 (4分)

杏林大

放 ○横山 健一、似鳥 俊明、花岡 秀人
富永 雅子、増田 裕、片瀬 七朗
蜂屋 順一

21. 骨盤、大腿におけるMTC併用2D-TOF MR Venography (6分)

島根医大

放 ○吉廻 毅、杉村 和朗、川光 秀昭
吉川 和明

22. 四肢末梢静脈疾患に対するSpiral CT Venography (MIP) の臨床経験 (6分)

札幌医大

放 ○吉田 悟、玉川 光春、秋葉 英成
小井戸一光、武田 美貴、藤森 研司
森田 和夫
放部 平野 透

一般演題セッション4 16:10~16:40

座長 山口 敏雄

23. 金属コイルを用いた肺動静脈瘻塞栓術 (6分)

鹿児島大

放 ○相良 晃一、宮園 信影、西田 博利
上野 和人、井上 裕喜、中條 政敬

24. 鎖骨下動脈完全閉塞例に対するPTA (6分)

日本大

放 ○竹本 明子、永見 和久、永見 園子
太田 岳樹、島田 裕司、田中 良明

25. 急性大動脈解離による上腸間膜動脈狭窄に対しステント留置の成功した1例 (4分)

三重大

放 ○山門亨一郎、竹田 寛、野村 新之
田中 直、浦城 淳二、村嶋 秀市
松村 要、中川 毅

(コーヒーブレイク)

教育講演： 16:50~17:20

座長 高宮 誠

『Cardiac interventional radiology (PTCAを除いて)』

国立循環器病センター 放射線診療部

木村 晃二

一般演題セッション5 17:20~18:10

座長 有澤 淳

26. 胸郭内下横隔動脈について (6分)

東京慈恵医科大

放 ○多田 信平、氏田万寿夫、本田 哲史

27. 静脈管開存の2症例 (4分)

東北大

放 ○斎藤 春夫、石橋 忠司、山本 理佳
坂本 澄彦
医短 洞口 正之

28. 検診にて発見された右側大動脈弓の検討 (6分)

東海大

放 ○大滝 誠、斎藤 拓郎、那須 政司
遠藤じゅん、朴 在善、小林 利毅
柳町 徳春、岩田 美郎、松山 正也

29. 心室頻拍のCT所見 (6分)

国立循環器病センター

放 ○浜田 星紀、高宮 誠、栗林 幸夫

30. IHSSにおける僧帽弁形態の断層心エコー図による検討 (6分)

大阪大

放部 ○有澤 淳
放 東 将浩、中村 仁信
バイオ画像 内藤 博昭

31. 術前診断、術中、術後評価に経食道心エコー図法が有用であった2例 (4分)

聖マリアンナ医大

放 ○黒木 一典、山口 敏雄、原 由香
宮坂実木子、石川 徹

町田市民病院

放 大山 行雄

症例検討会 18:10~18:30

司会 福岡 治仁

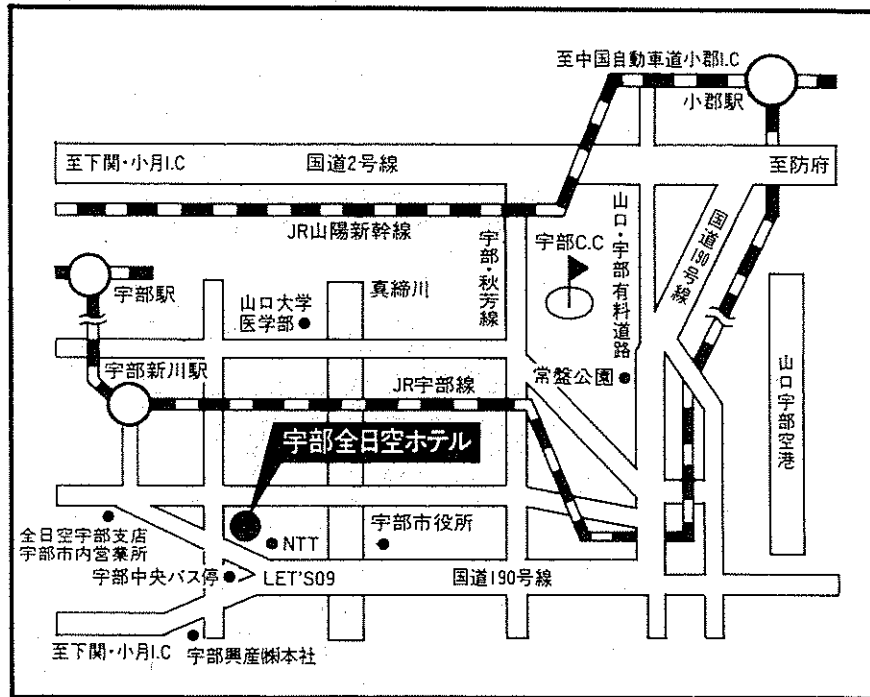
大阪大・国立循環器病センター・国立循環器病センター

閉会の挨拶 18:30~

高宮 誠

会場のご案内

[研究会会場：宇部全日空ホテル 3F「万葉の間」]



- 航空便ご利用の場合：山口宇部空港まで
- 新幹線ご利用の場合：小郡駅下車

- 山口宇部空港より車で10分
- 新幹線小郡駅より車で30分(タクシーで約6,000円)
- 小郡駅より特急バス(1時間に1本)で40分
快速バス(1時間に1本)で55分 } (960円)
- 宇部中央バス停下車徒歩1分
- 小郡駅よりJR宇部線(1時間に1本)で宇部新川駅まで45分、宇部新川駅より徒歩5分
- 中国自動車道小郡インターチェンジより40分/小月インターチェンジより45分

宿泊のご案内

- 申込方法：直接ホテルへお申し込み下さい。
予約の際は、心臓血管放射線研究会出席に伴う宿泊がある旨、必ずお伝え下さい。
(連絡先は当プログラム表紙に記載しております。)
- 申込終了日：1995年12月12日まで
- 宿泊日：1996年1月12日(金)、1月13日(土)
上記の前後の宿泊を希望される方はホテルにご相談下さい。
- 部屋タイプおよび料金：
(朝食付き、税・サービス料込みの1人当たりの料金です)

部屋タイプ	特別料金	通常料金
Single Room	¥ 9,800	¥ 13,368
Twin Room (2人使用)	¥ 8,100	¥ 11,386
Twin Room (1人使用)	¥ 11,800	¥ 15,634

- 精算方法：ご利用になられた方各自でのご精算をお願いいたします。
- ※ 部屋数に限りがございますので、ご希望のお部屋がお取りできないケース、または部屋そのもののお取りできないケースがございます。
ご予約はお早めをお願いいたします。